

広報 すぎなみ

Suginami

支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並

1/15
令和2年(2020年)
No.2270

イタリアから来日。
杉並が「わが街」に。

今夏に迫る東京2020オリンピック・
パラリンピック。永福体育館にある
ビーチコートで、イタリアビーチバ
レーボールチームが事前キャンプを行
います。区内在住のイタリア人イラス
トレーター、ルカ・ティエリさんは、
チームへの応援の気持ちと、杉並のみ
んなで東京2020を盛り上げたいとい
う願いを込めて横断幕を描きました。
そんなルカさんが、制作秘話はじめ、
故郷や杉並への思いを語ります。

特 集

▲
すぎなみビト

ルカ・ティエリ
イラストレーター



Contents —主な記事—

8-9 | 個人住民税・所得税の申告期限は、3月16日(月)です 10 | なかま集まれ! 16 | すぎなみ子ども・子育てメッセ



杉並の街を歩くと、想像力が膨らんで、絵に描きたくなる

イタリアと日本に関する横断幕の制作は、運命の仕事

一 ルカさん作の横断幕、東京2020オリンピック・パラリンピックへのワクワク感と選手の力が伝わってきます。

トップレベルの選手ならではの筋肉のつき方、汗、メダルを目指してプレーする姿を研究し、表現する作業はとても面白かったです。実在する選手そのままでは物足りないし、奇抜過ぎては伝わらない。実際にいるようないいような、そんなバランスで人物の個性を出そうと考えました。僕は、何かに向かって頑張っている人をとても尊敬しています。ですから、彼らの頑張る気持ちを皆さんにも伝えたい。そんな思いを込めて描きました。

一 横断幕を手掛けることになったのは、何がきっかけだったのですか？

昨年、阿佐谷のギャラリーで個展を開きました。モーターバイクと女性を組み合わせて描くシリーズを発表したのですが、区役所の方も見に来てくださいました。イタリアビーチバレー・ボールチームの東京2020の事前キャンプの練習場所が永福体育館に決まったことを受けて、「ぜひ何か描いてくれませんか？」と声を掛けてくださいました。僕はイタリア人であり、子どもの頃から日本のサッカルチャーにたくさん影響を受けてきた一人。この仕事は運命だと感じました。



一 ルカさんが生まれ育ったイタリアの街はどんな街ですか？

ナポリとソレントの間にあるトッレ・デル・グレコという港町で、日本ではポンペイでよく知られる、ベズビオ山の麓にあります。イタリアといえばサッカーのイメージが強いでしょうけれど、僕はサッカーが苦手で、少年時代は一人で静かに過ごすことが多かったです。

▲阿佐谷で開催された個展

杉並の風景も取り入れて、コミックを制作中！

一 杉並の街は、ルカさんから見てどんなところが魅力的ですか？

建物が全体的に低いのがいいですね。空があるところでは想像力が膨らみます。建物自体も現代的なものから昭和の雰囲気を残した古いものまであって、とてもバランスのいい街だなと思います。ちょっとアタマが固くなっているなあと感じたら、気分転換によく散歩するのですが、にぎやかな街的一面もありながら、自然もたくさんあるところが素晴らしいですよね。自宅で絵を描いていると、窓辺に小鳥が遊びに来ることがありますよ。

一 故郷の街に通じるようなところはありますか？

お祭りがたくさんあるところは似ているかな。故郷の街はとにかくお祭りが多くて、ガヤガヤした独特の雰囲気が僕はとても好きですし、杉並に住んでいてもお祭りでは懐かしい気持ちになります。あとは、個人が営んでいる小さな店も杉並にはたくさんありますよね。そんな店に行くと、人間らしさを感じられて、なんだか安心した気持ちになります。僕だけじゃなくて、多くの外国人がそう感じるのではないかでしょうか。



▲元年12月7日(土)に開催されたイタリア文化セミナーでの似顔絵コーナーの様子

一 現在はどのような作品に取り組まれていますか？

イラストを描くイメージが強いかもしれません、僕はもともとコミックを学んでいて、一番の憧れは大友克洋(※2)。今は、イタリアで今春に出版される予定のコミックに取り組かっています。「スギクボ」という日本の架空の街も登場します(笑)。背景には東京のいろんな場所を描いていて、もちろん自分が暮らす荻窪の街や駅、青梅街道など、杉並の風景もたくさん登場します。

一 ストーリーの舞台を日本にしたのはなぜですか？

きっと日本に来たばかりの頃だったら、日本を描こうとは考えなかったと思います。作品のインスピレーションというのは、毎日通る道、見ていく景色、自分が根差す場所から生まれると僕は思っていて。杉並で8年間暮らして、日々歩きながら見る風景が僕の中で自然と描きたいものになっていくからこそ、舞台が日本になったのではないでしょうか。最近は創作のヒントになりそうな面白い建物なんかを探して、迷子になるくらい歩き回っています。

check!
イタリアビーチ
バレー・ボールチーム
事前キャンプ期間
7月14日(火)→22日(水)



区はイタリアオリンピック委員会(CONI)とビーチバレー・ボール事前キャンプに関する協定を締結しました。

本協定を受けて、同チームを全面的に支援するとともに、練習の公開や区民と選手との交流機会の創出に取り組んでいきます。

◀元年5月9日(木)に行われた調印式の様子

□文化・交流課オリンピック・パラリンピック連携推進担当

一 今年は東京2020の年。来日する方にルカさんならどんなメッセージを送りますか？

駆け足になり過ぎず、ぜひゆっくりと過ごしてほしいですね。ステレオタイプな観光地もいいけれど、それこそ世界で愛される日本のアニメや漫画に出てくるような、普段の日本の風景も知ってほしいなと思います。そして、そんな日常の日本に触れるには、杉並はとてもお薦めです。世界に向けて、これまで以上に日本が開かれていく年。僕自身も東京2020をきっかけに何かチャンスをつかみ、杉並で、そして日本で、もっともっと自分の作品を知ってもらえるように頑張っていきたいです。

※1 永井豪：漫画家。「デビルマン」「マジンガーZ」「キューティーハニー」など数々のヒット作を手掛け、海外でも高く評価され世界的な人気を博す。

※2 大友克洋：漫画家、映画監督。代表作は「童夢」「AKIRA」など。自ら制作したアニメーション映画「AKIRA」は海外でも高い評価を得て、日本アニメームーブメントの先駆けとなった。

YouTubeで配信中!

すぎなみビト
MOVIE

すぎなみビト「ルカ・ティエリさん」のインタビューが動画でも楽しめます。
右2次元コードからご覧いただけます。



杉並区公式チャンネル